



学び合い 認め合い 高め合う学校 ～笑顔 感動 花いっぱい南小～

南小だより

令和8年1月30日(金)第10号
校長 河野 裕一

【学校教育目標】

やさしく (徳) かしく (知) たくましく (体)

【2月の生活目標】

じょうぶな体をつくろう

学校で学ぶもの

先日、大学共通テストにおいて、生成AIが多くの教科で満点を取ったというニュースを目にしました。知識を正確に整理し、短時間で最適な答えを導き出す力において、AIは人間を大きく上回る時代に入ったことを実感させられると同時に、「学校は何を学ぶところなのか」という問いを、改めて考えさせられました。

もちろん、読み書きや計算といった基礎的な知識・技能が、学びの土台であることに変わりはありません。しかし、それ以上に、習得した知識や技能を「どのように使い、他者と関わる中でどう生かすか」ということが、これまで以上に求められる時代になってきたと感じています。先行きが見通しにくい、いわゆる予測困難な時代だからこそ、自分で考え、迷い、他者と対話しながら自分なりの答えを紡ぎ出す経験が、学校教育の中で一層重要になっているのではないかと考えます。



ある授業で、グループで課題に取り組んでいたときのことです。進め方をめぐって意見が分かれ、作業が停滞してしまいました。しばらく沈黙が続いた後、ある児童が「自分はこうしたかった。」と思いを伝えました。すると別の児童が「急いでいたから、そう考えているとは思わなかった。」と応じ、話し合いが再び始まりました。結果的に双方の考えを取り入れて活動を進めることとなり、「最初よりうまくいった。」と嬉しそうに話す姿が見られました。

こうした経験は、一つの正解を導く力とは異なります。相手の言葉の中にある感情を想像すること、価値観の相違を受け入れること、試行錯誤の中から新しい視点を見出すこと。これらは、人間ならではの尊い力です。



本校が目指す「学び合い、認め合い、高め合う」姿は、こうした日々の関わりの積み重ねの中にあります。友達の考えに耳を傾け、「なるほど」と感じる。自分とは違う意見に出合った際は、互いに納得できる考えを見出そうと考え続けること。うまくいかなかった経験を次につなげていくこと。そこにこそ、これからの社会を生きる子供たちに必要な学びがあると考えています。

生成AIは、私たちの生活や学びを支える有用なツールの一つです。その力を上手に活用しながらも、学校では、人と人との関わりの中で育つ力、人としてどう生きるかを問い続ける学びを大切にしていきます。保護者・地域の皆様と共に、子供たちの成長を支えていける学校でありたいと強く願います。

本記事やその他について、ご意見やご感想がありましたら、以下の URL にアクセスするか、

QRコードを読み取ってご記入ください。お待ちしております。<https://forms.gle/CGjqH7xA3Z5PDoe28>



地域との連携

本校では地域との連携を大事にしています。地域の方々との関わりを通して、相手を思いやる心や地域への愛着、感謝の気持ちを育てていきたいと考えています。ここでは、その取組のいくつかをご紹介します。

こうした取組を通して、子供たちは、地域の文化や活動に触れ、多様な見方や考え方に出会い、視野を広げ、考えを深めています。今後も地域の皆様との連携をさらに進めていきたいと考えています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

【近隣学校等の皆様】

千代田中学校の陸上部の皆さんには、連合運動会に向けた練習で来校していただき、走り方や体の使い方について丁寧に教えてもらいました。



また、筑波大学附属坂戸高等学校の生徒さんと2年生が大根づくりを通じた交流を行っています。種まきや間引き、収穫を一緒に行う中で、大根の育て方について質問をしたり、一緒に給食を食べたりしました。先日は生徒さんに案内してもらいながら高校の敷地内を見学し、飼育されている動物や育てている野菜などに触れる貴重な経験もしました。



今後は、女子栄養大学において、同じく2年生が学内を案内していただいたり、大学での授業（保健指導）を受けたりする予定です。さらには、6年生児童が家庭科の授業の一環で千代田保育園を訪問し、園児たちと一緒に活動する予定です。



【地域の施設・お店等の皆様】

2年生の生活科の学習「まちたんけん」を通して、地域の施設やお店の皆様に大変お世話になっています。子供たちは実際に地域に出かけ、働いている方々の話を直接聞いたり、工夫や思いを伝えていただいたりしました。こうした学びを通して、身近な地域への関心と感謝の気持ちを高めています。



【市内の農家、市役所の皆様】

3年生の総合的な学習の時間では、市内の農家や市役所の方々にご協力をいただき、坂戸市の特産品である「すいおう」を題材に学習しています。坂戸市のよさを知り、地域の魅力を自分たちの言葉で発信したいという思いにつながっています。



【坂戸ろう学園・地域の福祉施設等の皆様】

4年生は、総合的な学習の時間に、福祉について学んでいます。地域の方を講師としてお招きし、手話や点字について教えていただきました。



また、坂戸ろう学園や地域の福祉施設を訪問し、施設の方の話を聞いたり、実際の様子を見たりすることで、「自分たちにできることは何だろう」と問いをもちながら、学びを深めています。

【千代田地域交流センターの皆様】

水曜日のロング昼休みを活用し、千代田地域交流センターで活動している団体の皆様に来校していただき、子供たちと一緒に活動する機会を設けています。これまでにはフラダンス教室を開催し、多くの子供たちが、音楽に合わせて体を動かす楽しさや、地域の方と交流する喜びを味わいました。



今後は、脳トレやオカリナの演奏など、さまざまな活動を予定しています。地域の方と共に過ごす時間を大切にしていきたいです。

学校ホームページでも学校の様子を随時掲載しております。「お気に入り」等にご登録いただき、ご覧ください。<https://minamies.edumap.jp/>

